

電気を安全にお使いいただくために

電気の安全な使い方

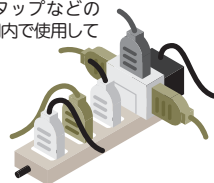
濡れた手は危険

濡れたままの手で電気機器のスイッチの操作やプラグの抜き差しはやめましょう。



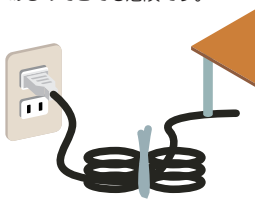
タコ足配線はやめましょう

タコ足配線は、テーブルタップやコンセントが加熱して危険です。テーブルタップなどの容量の範囲内で使用してください。



コードは踏まずに曲げずに

電気機器のコードを踏んだり、無理に折り曲げたりすると、断線やショートすることがあるのでとても危険です。



アースの取り付けをお忘れなく

万一、漏電した場合、感電する恐れがあるのでアースの取り付けを忘れずに行ってください。



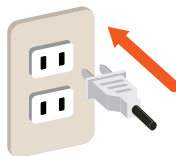
コンセントのホコリに注意

長時間差し込んだままのプラグとコンセントの間のホコリは火災の原因となることがあります。こまめに掃除をしてください。



プラグは正しく抜き差しを

プラグを差し込むときはまっすぐ、しっかりと、抜くときはコードを引っ張らずに正しい扱いましょう。



災害が起きたら

● 地震が起きたときは？

地震がきたら、使用中の電気器具のスイッチを必ず切り、すぐにプラグをコンセントから抜いてください。特にアイロンやドライヤーなど熱器具は火災の原因になります。ご注意ください。

● 家の外へ避難するときは？

避難するときは、電気の消し忘れによる事故を防ぐため、分電盤のブレーカーを「OFF」にしてください。

電気がつかない時の対処方法

